

(都) 下中野平井線電線共同溝予備設計業務委託（８－１）

仕様書

1. 業務の目的

本業務は、（都）下中野平井線における無電柱化事業を目的とした電線共同溝予備設計を行うものである。

過年度の設計成果をもとに現整備区間から以東への整備計画を行い関係機関との協議、地下埋設物との調整、電線共同溝整備指定に必要な資料作成等を実施し、今後の詳細設計及び事業実施に必要な基礎資料を作成することを目的とする。

2. 業務内容

2.1 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時、中間時(5回)、業務完了時の計7回を予定している。業務着手時及び完了時は、主任技術者が出席する。

2.2 関係機関打合せ協議 一式

関係機関とは入溝企業者、地下埋設企業者などをいう。

本業務では以下の7機関を想定している。

(NTT、中国電力ネットワーク、エネコム、岡山ネットワーク、水道、下水、ガス)

2.3 電線共同溝（C・C・BOX）予備設計 N＝1箇所

1) 設計計画

業務の目的・主旨を把握したうえで業務計画書を作成し、監督員に提出する。

2) 現地踏査

電線共同溝計画地点の現地踏査を行い、設計範囲及び貸与資料と現地との整合性を確認し、地形、地質、沿道利用状況、埋設物、支障物の確認、現状の架空線の供給状況の確認等、詳細設計において必要となる現地状況を把握する。

3) 設計条件の整理検討

貸与資料等を把握のうえ、現地踏査等に基づき設計条件及び設計上の基本事項の整理・検討を行う。

4) 平面・縦断線形設計

管路部、特殊部、地上機器部及び仮設構造物における平面及び縦断的に連続する部分の設計を行い、支障となる埋設物の抽出及び調整の検討を行う。その設計には、土工、道路付属物、舗

装の撤去、仮復旧の設計を含む。

5) 管路部設計

管路部となる箇所について、予備設計を行う。

6) 特殊部設計

特殊部(分岐部及び接続部を総称するという)について、予備設計を行う。

7) 地上機器部設計

地上機器部(機器を地上に設置するため設ける施設)について、予備設計を行う。

8) 概算工事費算出

電線共同溝整備に必要となる工事費について、関係資料及び設計条件に基づき概算工事費の算出を行う。

9) 関係機関との協議用資料作成

関係機関との協議に必要な図面・資料を作成し、協議内容の反映を図る。

10) 照査

照査技術者は、「岡山市 委託業務チェックリスト/R4.8」に基づき、照査を実施する。

11) 報告書作成

業務の成果として、報告書を作成する。

2.4 地下埋設物協議資料作成 一式

設計図をもとに地下埋設物占有者協議に必要な資料作成を行う。

- ・地下埋設物占有者(予定)

(水道、下水、ガス)

- ・地下埋設物協議資料の内容

電線共同溝、地下埋設物との離隔、近接施工などを整理する。

平面図、標準横断面図、横断面図を標準とする。

2.5 電線共同溝整備指定資料作成 一式

設計図をもとに電線共同溝整備の手続きに必要な整備指定資料作成を行う。

- ・参画予定企業者

(NTT、中国電力ネットワーク、エネコム、岡山ネットワーク、岡山県警察本部)

- ・整備指定資料の内容

位置図、整備指定平面図(全体図)、整備指定平面図参考図面(管路系統図、標準横断面図、管路標準横断面図、特殊部標準横断面図)